

Nodegrid Gate SR シリーズのクイックスタートガイド

セキュリティー注意

Nodegrid Gate SRは接続しているデバイスへより高度なアクセスを提供するためのツールです。

セキュリティーポリシーと矛盾がない様に注意して設定を行う必要があります。

本製品の初期設定は以下となっております。

- DHCP, SSHv2, HTTPS – 有効
- All Serial ports – 無効
- Ethernet, USB and Serial Console Port – 有効
- 初期ユーザ/パスワード:
 - root – root
 - admin – admin

備考: rootによるshellアクセスは本体のコンソールポートでのみ許可される。

rootおよびadminユーザーのパスワード変更は初期設定段階で行う事を強くお勧めします。

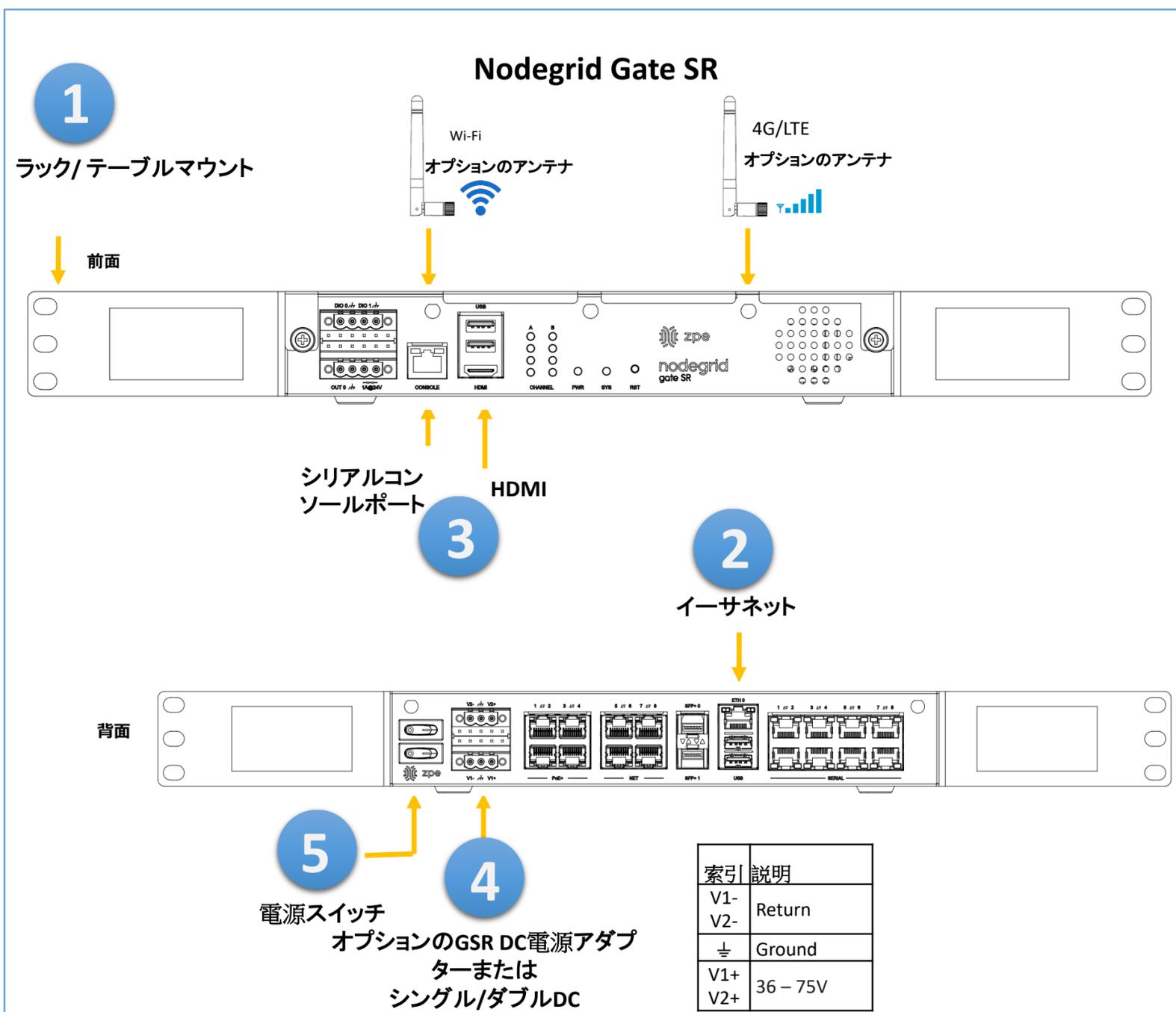
セキュリティーに関する詳細情報はUser Guideを参照ください。

インストールする前に、GSR安全情報を参照してください。

このデバイスは、制限された場所でのみインストールできます



警告
熱い表面
手を触れないでください



1 ラック/テーブルマウント

本機をマウントする。
ラックマウントの詳細手順はUser Guideを参照ください。

2 ネットワーク接続

10/100/1000Base Ethernet ポートにCAT5またはCAT6のケーブルでネットワークに接続する

3 本機のシリアルポート接続

RJ45用アダプターを利用して本機のシリアルコンソールポートにターミナルまたはワークステーションのターミナルエミュレーターを接続する。本機のコンソールポートの設定は115200bps, 8, N and 1, フロー制御なしです。

注意 :以降の手順は全て初回設定で行う様にお願いします。

または、HDMIポートを使用します

4 電源コードを接続します

電源ケーブルを接続。(複数電源の場合は全ての電源を接続しないとアラートがなりません。)

5 電源起動

電源スイッチをオンにします

このガイドの内容は本機をご利用にあたって最低限の設定を行うための手順を記載しております。
詳細設定及びサポートが必要な場合はUser Guideを参照または ZPE Technical Supportへご連絡ください。
(support@zpesystems.com)

本機のマニュアル、資料は右のリンクを参照 www.zpesystems.com/document-library

Nodegrid Gate SR シリーズのクイックスタートガイド

6 ネットワーク接続設定

注意：DHCPの場合はステップ 7 に進んでください。(初期設定ではDHCP接続が設定されています。)

DHCP以外の場合、adminでログインし、以下のコマンド例に合わせてネットワーク接続情報を設定してください。

```
[admin@nodegrid /]# cd
settings/network_interfaces/eth0/
[admin@nodegrid eth0]# set ipv4_mode=static
[admin@nodegrid eth0]# set
ipv4_address=10.0.0.10 ipv4_mask=255.255.255.0
ipv4_gateway=10.0.0.1
[admin@nodegrid eth0]# show
interface: eth0
mac address: 08:00:27:c4:cf:e5
status = enabled
ipv4_mode = static
ipv4_address = 10.0.0.10
ipv4_mask = 255.255.255.0
ipv4_gateway = 10.0.0.1
ipv6_mode = no_ipv6_address
[admin@nodegrid eth0]# commit
[admin@nodegrid eth0]# exit
```

GSRコンソールポートに接続します。rootとしてログインして、rootパスワードを変更します。

7 接続デバイスの設定

注意：DHCP設定の場合でIPアドレスを取得できなかった場合192.168.160.10がデフォルトIPとなります。

注意：現在のIPアドレスの確認が必要な場合は本機コンソールポートに接続して入るキーをIPアドレスが表示されるまで繰り返し押下します。

本機へ初めてブラウザ接続する場合

- ブラウザを開き (HTTP/S) アドレスバーに現在のIPアドレスを入力する。またはSSHで現在のIPにアクセス。
- 管理者ユーザでログインする。

システムセキュリティ設定

ステップ1 - セキュリティ

セキュリティサービスタブ:

目的のサービスとポート、暗号化プロトコル、および暗号スイートレベルを選択します。完了したら[保存]をクリックします。

ステップ2 - 通信網

通信網設定 タブ:

目的のネットワークパラメータを設定します。各サブメニューで[保存]をクリックします。

ステップ3 - シリアルおよびUSBポー管理対象デバイスタブ：目的のシリアルポートとUSBポートを有効にして構成します。

ステップ4 - 管理者 パスワード変更画面

右上の“[login@domain.com](#)”をクリックする事によりいつでもパスワードの変更を行う事ができます。それには“パスワードを変更する”を選択してください。

注意：“root”パスワード変更には本機のシリアルポートへアクセスしてコマンドラインでパスワード変更を行う事ができます。

おめでとうございます!

基礎設定はこれで完了となります。

8 追加設定

注意：管理者権限ユーザーを利用者ごとに作成し、それを今後の設定などで利用する事をお勧めします。

以下に他のお勧め追加設定の概要となります。

新しいユーザーを追加

[セキュリティ]タブ、[ローカルアカウント]、[追加]、オプションの設定、[保存]の順にクリックします。

アラートとロギング

電子メール、SMS、SNMPでアラートを設定および送信します。

電源

ネットワークに接続されたPDU電源タップとサーバー、ネットワーク、ストレージデバイスを制御します。

追加の構成オプション、ハウツー、およびヒントについては、GSRユーザーガイドを参照してください。

9 アップデート

新しいファームウェア情報やシステム情報について自動通知を受けるためには、下記にサインインしてください。

www.zpesystems.com/loop/